

内閣府
特命担当大臣表彰
奨励賞

東京都推薦

特定非営利活動法人 日本バリアフリー協会

(東京都千代田区)

【概要】

➤ 特定非営利活動法人日本バリアフリー協会は、音楽を通じた障害者の社会参加を目的として、2001年より、近隣学校にて障害者による演奏・講演を草の根的に展開し、2003年より、障害をもつ音楽家がグランプリを競う「ゴールドコンサート」を、2013年より、障害者が運営の担い手となるロック・ポップスの複数の著名アーティストによる音楽イベントである「GCグランドフェスティバル」を開催しており、約20年に渡り継続的に障害者が主体となった大規模な舞台芸術イベントを実施している。

【功績・功労】

➤ ゴールドコンサート

約100組の応募者のうち国内外の予選3～5カ所を勝ち抜いた約10組の障害をもつ音楽家やダンサーが、毎年1回、東京国際フォーラムの決勝大会に集まりグランプリを競う障害者の国際舞台芸術コンクール。車いすスペースの多数設置、パソコン要約筆記、手話通訳、点字資料、読み上げ対応テキスト、インターネット生放送など様々な障害に対応できるよう運営している。また、グランプリ受賞者が東京パラリンピックの開会式で国歌斉唱をするなど活動が広がっている。



ゴールドコンサートの決勝大会



ゴールドコンサートの国際性

➤ GCグランドフェスティバル

ロック・ポップスの複数の著名アーティストによる音楽イベントで、日本初の障害者が主催するエンタテインメント事業。障害者が企画運営全般、印刷物・webの制作、広報、当日の案内、写真撮影など業務の約半分を担っている。音楽ライブのほか、ヒューマンライブラリーや障害者による製作物販売のブース設置もしており、障害の有無に関わらず同じ場で実際に働き、遊ぶことによりそれが当たり前の社会になるよう参加者の啓発を行っている。また、GCグランドフェスティバルに参加したアーティストからは「どんどん広がっていけばよい」という声が寄せられている。



GCグランドフェスティバルの様子